

★平成30年度山形県高校新人陸上競技大会

鶴岡:小摩木原陸上競技場 9月14日(金)~16日(日)

県の強豪校を抑え、男子4×400mRで 決勝進出！ 第7位の快挙達成！！！！



1走 大塚涼太[2年]
(新中出身)



2走 黒坂康平[1年]
(真中出身)



3走 黒坂流星[2年]
(真中出身)



4走 黒坂稜斗[2年]
(真室川出身)

生徒数68名の小規模校が凄いことをやってのけました。真校陸上競技部の夢である、県大会でのマイルリレー決勝進出。ファイナリスト8チームの中に、真室川校のリレーメンバーがいる光景は、今までに味わったことがないぐらいの感動でした。真校の全校生徒数ぐらい部員数のいる強豪校に対し、臆することなく立ち向かう姿は本当に頼もしく、ひとつでも順位を上げようと必死に追いつがる姿勢は素晴らしいチャレンジでした。来年の東北大会出場権は6本。「あとひとつ順位を上げれば・・・」という消極的な考えではなく、トップ3を獲るつもりで冬季練習を頑張っていきたいと思います。

3種目で東北新人大会への出場権を獲得！



原田優華[2年](日新中出身)
ハンマー投 第4位 自己ベスト



黒坂流星[2年](真中出身)
走り高跳び 第3位



原田優華[2年](日新中出身)
砲丸投 第4位 自己ベスト

2年の黒坂流星(真中出身)は、走り高跳びで見事第3位に入賞し、自身初の東北大会出場を決めました。1m70cmの高さから跳びはじめ、1m84cmまで一度もミスすることなく、安定した助走と跳躍をすることができました。リレー選手であるため、走る練習ばかりで跳躍練習はあまりできませんでしたが、そんな中でも集中して高跳びという競技と真剣に向き合った成果だと思います。自己ベストとなる1m87cmも体は十分に浮いており、ふくらはぎにぶつける非常に惜しい跳躍でした。

2年の原田優華(日新中出身)は、砲丸投げとハンマー投げの2種目で第4位に入賞し、東北大会の出場権を獲得しました。砲丸投げは春の高校総体に続き、2期連続の出場です。ハンマー投げは初めての東北大会になります。プレッシャーに打ち勝ち、よく投げきったと思います。成長の証が見えた試合でした。

黒坂康平〔真中出身〕1年生ながら200m決勝進出の快挙！！

初日の400mで0.15秒差で決勝進出を逃した悔しさをバネに、200mでは見事に決勝進出を果たし、第8位に入賞しました。しかも自己ベストを更新しての快挙達成でした。黒坂選手は練習段階から本番を想定して質の高い練習ができる選手です。それが結果となって今回あらわれたので、とても自信になったと思います。冬季練習をまだ経験していない選手なので、伸びしろは計り知れないほどあります。自分の長所と短所をしっかりと自覚し、さらなる高みを目指してほしいと思います。



平成30年度の県新人は、真校陸部にとって実りある大会となりました！



3年生が引退してから、男子選手7名、女子選手1名、マネージャー1名の少人数で活動してきました。日頃の部活動を集中して行っていくことはもちろん、夏の合宿では外部コーチを招いて走りの基本をイチから手ほどきいただき、強化に繋げていきました。日頃の練習の積み重ねと合宿での意識改革が今回の成績にあらわれたのだと思います。「小規模校でも頑張ればこれだけやれる！」ということを地域の中学生にアピールできたことが、何よりも嬉しく誇らしいことでした。しかし、ここで満足する真校陸部ではありません。更なる高みを目指して、これからの冬季練習を精一杯取り組み、もう一段階レベルの高いところで戦える準備をしていきたいと思います。来年5月までの約半年間は、高校生にはとてつもなく大きな時間です。大収穫際となるよう、まずは一つ一つ積み重ねていきましょう。

山形大学陸上競技会で2つの真校新記録が誕生！



黒坂流星 1m86cm
真校新記録



原田優華 10m15cm
真校新記録